

甘い味パンやジュースに

豊川・加山興業CSR活動の一環

近隣の家族連れら蜂蜜採集

豊川市南千両の加山興業（加山順一郎代表）豊川事業所は、今年も敷地内にある「加山ファーム」でミツバチの蜂蜜採集を開いた。近隣の千両や六角、大崎町などから家族連れ52人が参加した。

女性社員が紙を盾でミツバチの習性や働きなどを説明。ハチに刺されないよう防護服を着用した男性社員が巣箱から巣枠を取り出し、参加者が道具を使って黄金に輝く蜂蜜を採取。分離機によって仕上げた蜜をパンに塗って食べたり、ジュースにして甘い味を楽しんだ。

産廃廃棄物の収集や解体を行う同社は、企業としての社会的責任を示すCSR活動の一環として「ミツバチプロジェクト」を展開。敷地内で養蜂活動を行い、蜂蜜の成分を分析することで、周辺環境に有害物質を出していないことを証明している。

（由本裕貴）

蜂蜜を採集する家族連れ（加山興業提供）

